

2023（令和5）年3月31日

2022（令和5）年度関西保育福祉専門学校

第2回学校関係者評価委員会報告

本校の学校関係者評価委員会設置要綱に基づき設置した学校関係者評価委員会において、第1回学校関係者評価委員会を開催いたしましたので、概要をお知らせいたします。

1 開催期日 2023(令和5)年2月20日（月）15:00～17:00

2 開催場所 関西保育福祉専門学校 2F 校長室

3 出席者

■ 学校関係者評価委員

NO	委員名	所属等	出欠
1	前田由季子委員	社会福祉法人 榎の木会 開明かしの木こども園 園長	出席
2	田淵勝彦 委員	社会福祉法人 みおつくし福祉会 救護施設 淀川寮 施設長	出席
3	山下知一 委員	社会福祉法人 宝塚さざんか福祉会 宝塚さざんかの家 施設長	出席
4	松本陽介 委員	学校法人阪急学園 副理事長 認定こども園 いるか幼稚園 園長	出席
5	板羽茂雄 委員	兵庫県立尼崎高等学校 校長	出席
6	丸山和幸 委員	社会福祉法人 三田谷治療教育院 芦屋翠ホーム 施設長	出席
7	麩山紀湖 委員	保育科1年 保護者	出席

■ 学校教職員

NO	名前	所属等	出欠
1	本田 あけみ	校長 関西国際大学経営学部 教授	出席
2	竹島 琢夫	事務局長	出席
3	榎本 優人	学校関係者評価委員会担当	出席
4	藤田 千波	保育科学科長 就職委員長	出席
5	中嶋 昭典	介護福祉科学科長	出席
6	村田 健治	教務委員長	出席
7	吉田 しのぶ	入試委員長	出席
8	藤井 和子	学生指導委員長	出席

4 概 要

(1) 校長挨拶

(2) 議長には第1回に引き続き、山下委員が選出された。

(3) 協議事項

・2022（令和4）年度自己評価報告書（案）について

■ 学校から、資料に基づき説明

○ 委員の主な質問・意見

○ カリキュラムポリシー(CP)、ディプロマポリシー(DP)について 高等学校では行政指導により、多くの学校が今年度より「スクールポリシー」として定め始めた。しかしながら、ある一定数の学校は策定し公表されてはいるが、まだまだ浸透とまでは行かない現状があるように思う。

策定したスクールポリシーを、高校側もしっかりと意識しながら指導を行う必要性を感じている。

○ 卒業後、就職先での人間関係に頭を抱える学生の姿が多くみられるように感じる。コロナ禍における学生生活などが要因ではないかと推察する。

○ 不審者対応について、学校によって意見・対応が分かれると思うが、学校のみならずすべての施設における課題であると思う。障がい者支援施設においても日々対応について模索している。

○ 尼崎市保育士・保育所支援センター「あまのかけはし」も活用し、保育者不足に対して改めて社会全体で取り組むべき課題であると痛感している。今後さらに取り組みが活発化することを期待している。

○ スクールカウンセラーの設置については、利用者増という結果により、多岐にわたる相談が増加している現状がある中で、専門学校でも大きな役割を担っていると感じている。

○ 中学校や高校への出前授業等の活動は非常に効果的であると感じる。トライやるウィーク等も含め、今後より幅広い世代への周知等が必要になってくるのではないだろうか。

○ 報告書【基準10 社会貢献 地域貢献】について 行動計画を立てる必要性があると感じる。地域への貢献を具体的にどのような形で実施していくのかを明らかにする必要があるのではないだろうか。それが結果的に地域に根差した学生募集へと繋がる可能性を秘めていると思うし、「尼崎市に関西保育福祉専門学校在り」をより周知できるのではと考える。

○ (質問)業務の効率化について 連絡が取りづらい保護者への連絡等についてはどうされているのか

(回答)各クラスの担任が中心となり、自宅や携帯電話への電話連絡及び、入学当初に登録を依頼している「さくら連絡網」という手段を用いて、迅速かつ丁寧な対応を行っている。